NEC

D10-0000021021 1.3版

8/16/24 ポート ギガビットイーサネット スイッチングハブ

QX-S708E QX-S716EP QX-S724EP

取扱説明書

この度は、お買い上げ頂き誠にありがとうございます。お使いになる前に、本書を熟読し内容を十分にご理解頂いた上で、正しくご使用下さい。また、お読みになった後は、いつでもご覧になれる場所に必ず保管してください。
本書は、本製品を**安全にご利用頂く上で**必要な設置、設定、保守、および機能説明、操作方法について記述してあります。
本書以外に、各種マニュアルが添付の CD-ROM に収められています。これらについても良くお読みの上、正しくお使いください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を説明します。ご使用の前に必ずお読みください。本文で使用している表示と図記号の意味は次の通りです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

	誤った取扱いをすると、発火の可能性が想定されることを示しています。
	誤った取扱いをすると、感電の可能性が想定されることを示しています。
	誤った取扱いをすると、けがを負う可能性が想定されることを示しています。
	安全のため、機器を水場で使用するのを禁止することを示しています。
	安全のため、機器を分解するのを禁止することを示しています。
	安全のため、電源コードのプラグを必ずACコンセントから抜くように指示するものです。
	安全のため、必ず添付品の接地付き三端子電源コードを使用し、接地極が正しく接地されたコンセントを使用するように指示するものです。
	表面温度が高くなっており、誤った取扱いをすると、やけどを負う可能性が想定されることを示しています。

<電源に関するご注意>

⚠ 警告	
	本機の電源は、AC100V±10V（50／60Hz）の電源以外では、絶対に使用しないでください。
	電源プラグはACコンセントに確実に差し込んでください。 **電源プラグの刃に金属などが触れると、火災、感電の原因となります。**
	本機の電源コードの接続は、テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線にしないでください。 **ACコンセントが過熱し、火災、感電の原因となります。**
	電源コードを加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり引っ張ったりしないでください。 **コードの破損による火災、感電の原因となります。**
	電源コードの上にものを載せないでください。 **コードの破損による火災、感電の原因となります。**
	2極変換プラグ使用時は必ずアース線を接続してください。 **アース線を接続しないと、感電の原因となります。**

<保管および使用環境に関するご注意>

⚠ 警告	
	本機の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器を置かないでください。 **液体が本機にこぼれたり、本機の中に入ったりした場合、火災、感電、故障の原因となります。**
	本機をふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ（湿度80%以上）では使用しないでください。 **火災、感電の原因となります。**
⚠ 注意	
	本機や電源コードを火気やストーブなどの熱器具に近づけないでください。 **火災、感電、故障の原因となることがあります。**
	本機を油飛びや湯気があたるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。 **火災、感電、故障の原因となることがあります。**
	本機を直射日光の当たるところや、温度の高いところ（動作保証温度以上）に置かないでください。 また、本機側面の通風孔をふさがないでください。 **内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。また、使用環境によっては表面が多少熱くなりますので火傷に注意してください。**
	本機を不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた場所など）振動、衝撃の多い場所に置かないでください。 **落ちたりしてけがの原因となることがあります。**
	本機は、ゴム足が下になるように置いてください。 **倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。**

⚠ 注意	
	電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 **コードの損傷による火災、感電の原因となることがあります。**
	ぬれた手で電源プラグをACコンセントに抜き差ししないでください。 **感電の原因となることがあります。**
	電源プラグをACコンセントに接続してあるときは、ぬれた手で本体に触れないでください。 **感電の原因となることがあります。**
	アース線の接続／取り外しをする場合には、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。 **感電の原因となることがあります。**
	本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。
	落雷の恐れのあるときは、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてご使用をお控 えください。 **雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。**
	雷がなっているときは、電源プラグに触れたり、機器の接続をしたりしないでください。 **感電の原因となることがあります。**

<禁止事項>

⚠ 警告	
CLASS1 LASER PRODUCT	SFPモジュール搭載製品では、CLASS1のレーザ光を使用しています。レーザ光は目には見えませんが、SFP開口部を覗くことは絶対にしないでください。 **レーザ光照射により目に損傷を受ける可能性があります。**
	当社サービスマン以外は、本機内部の点検、調整、清掃、修理は、危険ですから絶対にしないでください。 **本機の内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の 原因となります。本機内部の点検、調整、清掃、修理はお買い求 めの販売店または担当のサービスセンター に依頼してください。**
	本機内部の分解・改造は絶対にしないでください。 **火災、感電、故障の原因となります。**
	本機に水などの液体が入ったり、本機をぬらしたりしないようにご注意ください。 **火災、感電、故障の原因となります。**
	本機の通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。 **そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となることがあります。**
	本機の上にものを載せたり、本機に乗ったりしないでください。 **特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れたりしてけがの原因となることがあります。**

<異常時及びトラブルに関するご注意>

⚠ 警告	
	万一、本機を落としたり、破損したりした場合、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。 **そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となり ます。**
	万一、本機の内部に水などの液体及び異物が入った場合は、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。 **そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となり ます。**
	電源コードが傷んだときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理を依頼してください。 **そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となり ます。**
	万一、本機から煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜き、煙が出な くなるのを確認して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理をご依頼ください。 **そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となり ます。**

<お手入れに関するご注意>

⚠ 注意	
	本機のお手入れをする際は、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。
	電源プラグとACコンセントの間のほこりは、定期的に取り除いてください。また、電源プラグがしっかりと差し込まれているか定期的に確認してください。火災の原因となることがあります。

© NEC Corporation 2011-2014

■ 輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェア含む）は日本国内仕様であり、外国の規制等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。
また、本製品は外国為替および外国貿易法の規定により規制貨物および役務に該当します。
従って、本製品を日本国外へ持ち出す際には、その時点での外国為替および外国貿易法に基づき、日本国政府の輸出許可申請手続きを行って下さい。許可手続き等あたり特別な資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの当社営業拠点にご相談ください。

■ 設置方法について

放熱のために、装置の両側面と背面に対して 10㎜ 以上の空間が出来るように設置してください。

■ 情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI－A

■ 廃棄方法について

当社では、各種使用済み情報通信機器の回収・リサイクルが可能な体制が整っております。
本製品を廃棄する際には、下記ホームページに示しますNEC情報通信機器回収拠点に対し、使用済み情報通信機器の回収依頼としてご連絡下さい。その都度、当該回収拠点との間で委託契約を締結していただいた上で、処理を実施させていただきます。
http://jpn.nec.com/eco/ja/product/recycle/it/index.html

■ その他

- 保守・メンテナンス契約が締結されている場合を除き、システム運用上の損害賠償について当社は一切の責任および義務を負いません。
- 本製品は下記の用途を考慮して設計されておりません。もし採用をお考えの場合は当社窓口へご相談ください。
  生命維持装置、原子力制御、航空宇宙機器、交通制御

ご注意

- 本書に含まれる情報は、当社（日本電気株式会社）の所有するものです。当社の同意なしに、全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
- 当社は、予告なしに本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。また改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきのことがありましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。
- 運用した結果については、上項に関わらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 乱丁、落丁はお取替えいたします。

QX-S708E　QX-S716EP　QX-S724EP　取扱説明書

1.3 版　2014 年 8 月 2 日
発行元　日本電気株式会社

LC-GPB2-D

© NEC Corporation 2011-2014